



NEW ART EST-OUEST
SINCE 1984

ご挨拶

エスト・ウェストオークションズは1984年3月、日本で初めてのパブリックオークションを開催して以来37年の長きに渡り、オークションの先駆者として常に新たな試みに挑戦しながら今日まで歩んできました。

1984年にはパリのエッフェル塔と東京ホテルオークラの二会場とで世界初の二か国中継オークションを開催、2008年からは他のアジアのオークション会社に先駆け香港でのオークションを開催、また2013年、14年にはシンガポールでオークションを開催してインターナショナルなオークション会社として活動しています。

取り扱いジャンルも近代・現代絵画、日本美術、西洋装飾美術、ジュエリー&時計、東洋古美術、ワイン&ウイスキーと多岐に渡ります。

中でも日本の草間彌生や白髪一雄に代表される戦後美術や奈良美智らの現代美術は、まだまだ評価がされていなかった1990年から地道に手掛け、今日これらの日本の美術作品が世界的に評価されオークションの代表的なアイテムになったことの一翼を担ってきたと自負しております。

又、装飾美術分野においてエミール・ガレ、ドーム兄弟らのアール・ヌーヴォーでは取扱高、一点の落札額とも世界一位を保持しています。

エスト・ウェストオークションズは社の目標としてより良いオークションの在り方を模索して来ました。この度、株式会社ニューアート・ホールディングスと国際パートナー企業連合として資本提携を組み、又ニューアート・ホールディングスの大株主でありアジアに店舗展開しているホワイトストーンギャラリーと業容の拡大を目指して業務提携を決定いたしました。

アジアのオークションのハブになることを目指し、名称も新たに株式会社ニューアート・エストウェストオークションズとして生まれ変わり、新しい挑戦として2021年10月1日にコンテンポラリーアート、11月5日にモダンアートの大規模なオークションを開催いたします。このオークションでは日本に於いて初めての試みとして海外から出品の作品を保税下で行ないます。

皆様にはこれまでのエスト・ウェストオークションズに対するご支援を深く感謝、御礼申し上げますとともに、引き続き新生の株式会社ニューアート・エストウェストオークションズをご支援、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

令和3年7月吉日

株式会社ニューアート・エストウェストオークションズ
代表取締役社長 関 敬